

予約不要
参加費
無料

はずして。
つくって。
やぶって。
かいて

今回のテーマは
ひきこもり！



永国寺はらっぱフェス

2025年

7月19日(土)

13:30~16:00

開催場所

高知県立大学永国寺キャンパス食堂

※駐車場はございません。公共交通機関又は
近隣の有料駐車場をご利用ください。

ヒューマンライブラリー

セッション1 14:40~15:10

セッション2 15:30~16:00

「生きている本」から
お話しを聞いてみよう！

トークセッション

日常がひきこもり

13:40~14:25

高知県立精神保健福祉センター

所長 山崎 正雄 氏

ピアサポーター つきゆび 氏

企画 高知県立大学永国寺はらっぱフェスプロジェクト
お問い合わせ先 088-847-8815(企画調整課)

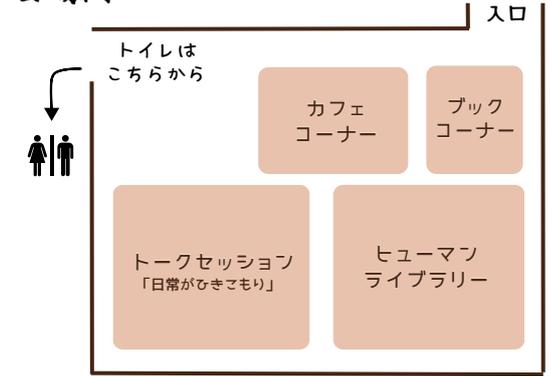
WEBサイトは
こちら ▶





◀高知県立高知丸の内高等学校

会場内



ヒューマンライブラリー

セッション1 14:40～15:10
セッション2 15:30～16:00

誤解や偏見をもたれやすい方々が「生きている本」となって、読者（参加者）と共に、自らの経験について語り合います。

「家族」というものへの想い、そして愛と言う名の執着(前編)

母は元々は愛情の対象、父は中身がわからないから恐れの対象、長兄は頼りないが分かり易く父代わりの対象、次兄は普通の兄妹の対象。信頼だけはあった機能不全家庭(愛知県名古屋市)で育った著者の、「家族」への執着と想いのお話です。

著者 イオ

たっくんの52年の人生

小学2年生の時に大変なことが。そこから始まる壮絶な人生。誰にも心の内を話せず病気に。精神科に入院、退院後たくさんの仲間が出来、少しずつカミングアウトも。やっと自分らしくなってきた最近の私。そんな私の物語。

著者 たっくん

17歳の秋祭り 酒の虜になりました

17歳の秋祭り、初めてお酒の味を知り、抱えていたものが解放されたような、自分が解放されたような気持ちになった。そこから徐々にお酒のコントロールができなくなったが、アルコール依存症という自覚をして、アルコールをやめたが、それはほんの始まりで、生きていく障害となるものはアルコールではないことに気がついた。生きていくための回復がここから始まった。

著者 けん

・・・And MORE!

永国寺はらっぱフェスとは？

「永国寺はらっぱフェス」は、高知県立大学永国寺キャンパス地域交流広場（緑の広場：はらっぱ）を中心に、さまざまなイベントを通して「自由な空間で、いろんな人と一緒に“元気の種”を見つけ、たねまきをする」プロジェクトです。気軽に立ち寄りたくなるような週末イベントと、×ファンヘルスに関するミニ講話やヒューマンライブラリー等を同時開催し、さまざまな背景を抱える人たちと共生していく地域のつながりを創出していきたく考えています。